

議会だより編集委員会 視察報告書

【実施日】令和5年11月13日（月）～11月14日（火） 1泊2日

【視察先】1日目 高知県中土佐町議会 2日目 高知県越知町議会

【目的】議会だより編集の先進事例に学び、より良い議会だよりを編集するため

【旅費】359,000円（公費）

【内容】

1. 高知県中土佐町議会では、議会広報広聴常任委員会の方々と意見交換をした。「町民に読んでもらえる・手に取ってもらえる議会広報」を編集方針に掲げており、とりわけ表紙に力を入れていた。編集過程は当市と類似していたが、その中で住民の声を拾う企画や、一般質問の追跡記事を掲載していた。また、議会傍聴、議員出張懇談会等、町民の参加を呼びかける記事も掲載していた。
2. 高知県越知町議会では、議会広報常任委員会の方々と意見交換をした。その中で、編集体制は任期4年の申し合わせとなっていた。表紙は、子どもを中心にできるだけ動きのあるものを採用していた。政策提言など議会として住民にアピールできるものを特集されていた。越知町議会へ行政視察に訪れた市町（団体）は平成19年から今日まで41団体にのぼっている。また、町村議会広報全国コンクールでは、平成17年から今日までに13回入賞しており、第31回大会では全国3位（優秀賞）に入賞を果たしている。

【成果及び応用】

1. 一般質問のページにおいて、質問時の動画へアクセスできるQRコードを各議員の写真付近に配置しており、手軽に動画を閲覧できるようになっている。当市議会においても取り入れることを検討すべきと考える。
2. 議会広報アンケートや各種団体への取材を通して、幅広い層の住民からの声を拾う企画を実施していた。市民の意見を取り入れるためにも参考にすべきと考える。
3. 過去に議会だよりで取り上げた話題の追跡調査を行っており、当市議会においても取り入れることを検討すべきと考える。
4. 図や写真などの配置や本文の文字色を使い分けることで、見やすさ、目につきやすさが変わることを指摘された。今後の記事編集に生かせるよう検討すべきと考える。
5. 両議会ともに編集委員会が常任委員会になっており、このことについては当市議会においても検討すべきと考える。

以上、議会だより編集委員会視察報告とする。

令和6年3月18日

議会だより編集委員会
委員長 小玉 忠重

1. 高知県中土佐町議会にて (R05. 11. 13)
～議会だよりの編集について～



2. 高知県越知町議会にて (R05. 11. 14)
～議会だよりの編集について～

